

# 坊 やすなが

ぼう



## 自由民主党神戸市会議員団 団長

### 恭賀新年

貴方様には令和時代初めてとなる正月を清々しくお迎えになられましたこととお慶び申し上げます。

旧年中は格別のご厚情を賜わり、また平成最後の年に行われた神戸市会議員選挙におきまして5期連続当選を果たすことができましたこと、貴方様のお蔭と心から感謝申し上げます。

新しい任期が始まり私は自由民主党神戸市会議員団 団長を拝命しました。神戸市会最大会派の責任者としての重責を担うこととなりましたが、私が成長する為に与えられた任務と考え、誠実にその任に当たらせて頂いております。

本年は阪神淡路大震災から25年目の節目の年となります。神戸市は復旧復興を果たし、現在「未来の神戸創造」に取り組んでおります。三宮再整備をはじめとした街の未来化のみならず、医療に続き観光、農業、海洋産業といった未来の神戸を牽引する新産業の育成をも進めております。私は人口減少社会においても力強く、そして逞しい神戸を創造する為に、本年も全力でその役割を果たして参る所存です。

本年が貴方様にとりまして福分の増す素晴らしいお年となりますよう心からご祈念申し上げます。

～心から感謝を込めて～

自由民主党神戸市会議員団 団長  
神戸市会議員

やすなが  
坊 恭寿

坊 やすなが プロフィール【略歴】  
昭和42年北区八多町生まれ 八多保育園卒園後  
地元幼、小、中、県立神戸北高校を卒業

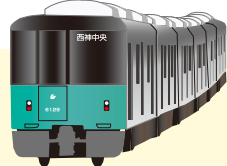
平成元年 佛教大学文学部卒業  
同 年 衆議院議員 砂田重民 秘書  
平成11年 自民党兵庫県連 青年部長  
平成12年 衆議院議員 公設第一秘書  
平成15年 神戸市会議員に初当選(現5期)  
市会常任委員長、特別委員長等を経て  
平成24年 自由民主党神戸市会議員団 幹事長  
平成25年 神戸市監査委員 議選委員  
自民党政令指定都市青年議員連盟 会長  
平成28年 神戸市会 第110代副議長  
現 在 日米友好神戸市会議員連盟 会長  
観光交流都市推進神戸市会議員連盟会長  
海洋産業都市推進神戸市会議員連盟会長 他

## 北神急行線と市営地下鉄の 一体的運行実現により運賃低減へ

### 実現!

北区において最大の課題である交通問題の解決には神戸電鉄と北神急行の料金の低減が欠かせません。このため神戸電鉄には神鉄シーパスインを提案し実現しておりますが、この度、北神急行線についても市民に利用しやすいよう「市営化」が実現します。

この市営化は市長選時に自由民主党神戸市会議員団からの要望として提案し久元喜造市長の英断によって実現の運びとなりました。今後とも北区の交通問題の利便性確保に向け誠実に取り組んでまいります。



- 谷上～三宮:550円→280円  
谷上駅～三宮駅間(8.8km)
- 令和2年6月北神急行 市営化

## 北神急行 来年6月市営化

### 神戸市、神鉄に運行委託へ

神戸市が市営化を決めた北神急行電鉄(神戸市北区)について、来年6月1日から市営地下鉄との一体的運行を始める方針を固めたことが9日、関係者への取材で分かった。今後、市会の審議などを経て正式に決定する。同市はこれまで、市営化の実施時期を「遅くとも2020年10月1日」としていた。北神急行は北区の谷上と都心の新神戸を結ぶ。同市は今年3月、親会社の阪急電鉄から198億円で譲り受けることで基本合意し、

神戸新聞 2019年10月10日(一部抜粋)

## 北区に休日急病診療所の開設へ

### 開設に向け着実に進めております。

かねてより北区医師会から医療拠点を整備したいとの相談があり、同医師会をしっかりと支えながら神戸市当局と折衝して参りました。その結果、早期の実現を目指し北区医師会が箕谷周辺部に医師会館を建設し、そこに神戸市の補助事業として市医師会の運営する休日急病診療所が開設される運びとなりました。「区民の健康・安心」を更に充実させることに関わることの喜びと同時に完成までしっかりと支える決意を新たにいたしております。



## 済生会 兵庫県病院について

### 北神地域の医療環境を更に充実させます!

昨年11月21日に第1回北神・三田急性期医療連携会議が開催され当該地域の急性期医療の連携の在り方の検討が始まりました。以前より「済生会病院がなくなる」といった区民の不安を煽動する勢力がありますが、神戸市はこの会議を通じて北神地域の急性期医療を更に充実させるべく会議に参画しており、再編や統合の為の会議ではありません。私はかねてより質問を頂いた方には「済生会兵庫県病院が北神地域から移転することはありません」とお答えしております。今後とも当局をしっかりと支え、区民の安心が更に充実するよう活動して参ります。





# 神戸市内周遊ルート実現のため 第3、第4の道の駅誘致へ!!

周遊ルートを実現  
させ観光客を市内  
全域へ誘導します!!

神戸市初の「道の駅 淡河」は17年目を迎え、高い利益率を維持しながら令和元年12月に全面リニューアルオープンを果たしました。また私が誘致を先導し、地域住民と地域企業が力をあわせて建設運営する第2番目の「道の駅 神戸フルーツ・フラワーパーク大沢」はオープン3年目となり「再度行ってみたい道の駅」関西・北陸・中部地域で第1位の駅 淡河 施設移転式典に選ばれ、年間130万人を超える入込客を記録しております。この好調な「道の駅」政策を更に進め、道の駅が神戸観光を強力に牽引する存在となることを期待しています。現在西区にあります農業公園そして六甲山牧場を道の駅として再整備するよう働きかけ当局と議論を進めております。道の駅神戸市内周遊ルートを実現させることで市内すべての区に観光客を誘導することができ、市内全域に効果的な観光施策を進める為の環境整備になるものと考えております。



道の駅 淡河 施設移転式典

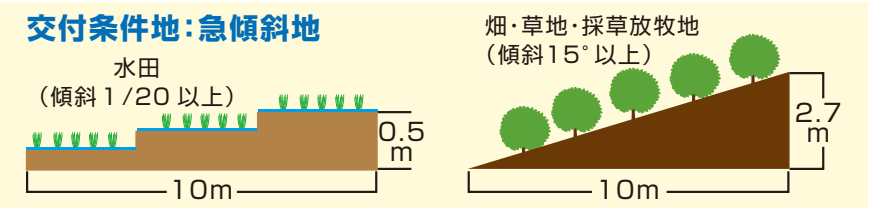
「成長産業である観光・農業」を強力に<sup>てこ</sup>挺入れすることにより、神戸の未来創造を確かなものへと導きます。



# 中山間地域等直接支払制度の 適用が令和2年度から実施!

当局との政策議論の  
結果実現しました!

**対象地域** 淡河町、八多町、大沢町、道場町  
対象地域では概ね多面的機能支払交付金と同程度の支払いが予想されます。



ご要望により五社北の渋滞解消のため右折車線確保と橋梁拡幅工事を実施中

# 各連絡所の係長級職員の配置について

出張所への格上げと  
係長級職員の配置を  
必ず実現します!!

**Q 坊やすなが議員**

決算特別委員会  
市長室 行財政局 令和元年9月27日

## 幹部人材を育てるために若い職員を連絡所に 配置し、町運営を経験させることが必要では



北区・西区の連絡所に係長級職員を配置して、エリート人材教育を行うよう申し上げてきましたが、漸く今年度は淡河連絡所に係長級職員が配置されました。その良い働きが、住民からもまちづくり活動が活発化してきたと高い評価を得ています。連絡所での仕事は全ての部局に関わりながらまちづくりを進めなければなりません。役所にありがちな縦割りの感覚では仕事できません。町の経営に直接参画する経験は、神戸市の将来の幹部になるには非常に重要な経験になると思っております。今後、推し進めていくべきだと思っておりますが、どのようにお考えでしょうか。

## A 遠藤行財政局長

### 地域との連絡役として重要な役割を担うことは、本人のキャリア形成にもつながる 配置拡大については個々に検討していく

現在、連絡所管内におけるまちづくりに関しましては、高齢化、農業、交通とか、さまざまな課題があります。また、定住人口とか交流人口の増加につなげていくといったことから、やはり市街地にはない農村地域ならではの魅力もあると、そういったことをうまく発信していくかというふうにも思っております。

係長級の配置をした淡河連絡所ですが、地域との連絡役として重要な役割を担っています。地域からも高い評価を頂いているとお聞きしております。本人にとってのキャリア形成にもつながるということでもありますので、各連絡所管内での地域課題の状況とかを踏まえながら、今後の配置拡大については個々に検討していく必要があるというふうにも考えております。



ご要望により鈴蘭台西町保育所に送迎時の駐車場(3台分)を設置



ご要望により上小名田交差点の円滑化を目的とした交差点改良工事を実施中



ご要望により三木三田線、下小名田の一部歩道が途切れていた2箇所に歩行者空間確保

お問い合わせ・あらゆるご相談は  
神戸市議員 **坊やすなが** まで

**坊やすなが** まで

〒651-1301 神戸市北区藤原台北町2-11-6  
TEL 078-983-1711 FAX 078-983-1719  
E-mail yasunaga.bo@gmail.com